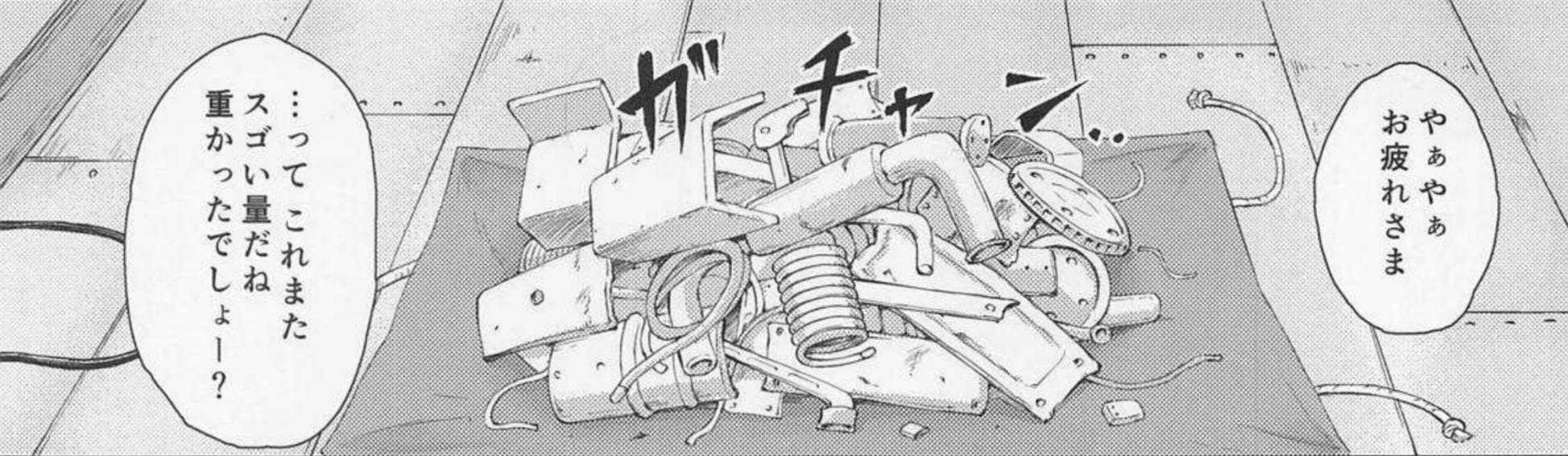


河城にとりと

ヒミツの盟友

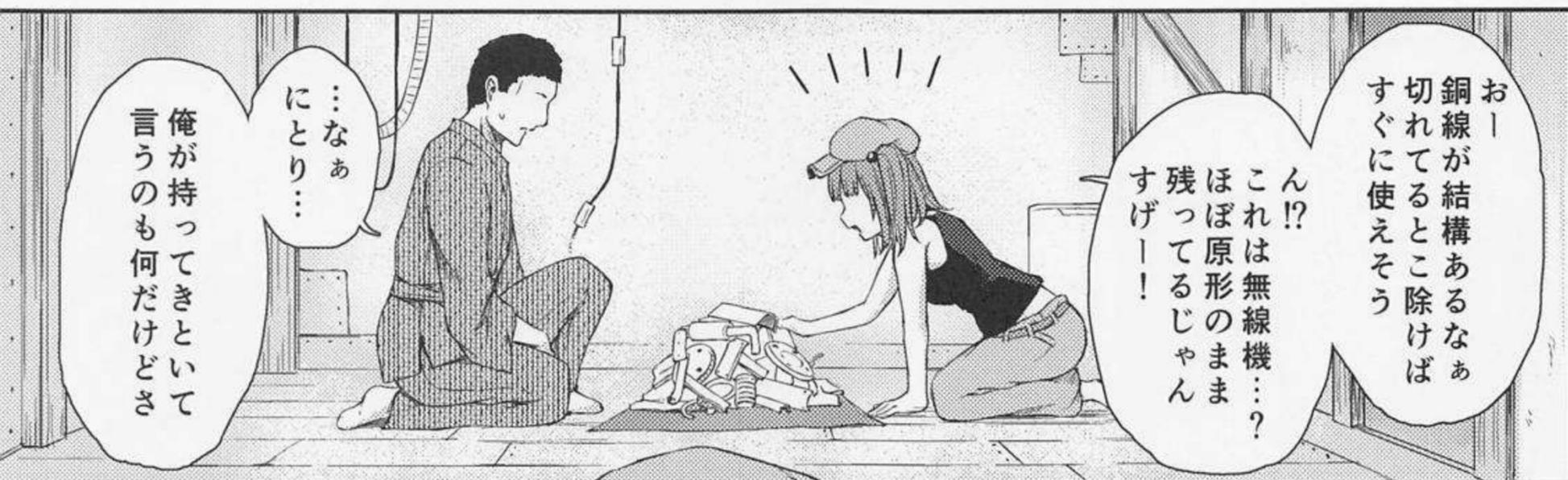


DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



やあやあ
お疲れさま

…ってこれまた
すごい量だね
重かったでしょー？



おー！
銅線が結構あるなあ
切れてるとこ除けば
すぐに使えそう

ん？！
これは無線機…？
ほぼ原形のまま
残ってるじゃん
すげー！

…なあ
にとり…

俺が持ってきていて
言うのも何だけどさ



こんな鉄くずの
山が本当に何かに
使えてるのか…？

解体したり
成型し直したり
材質を研究したり…

「元が人工物」って
だけでいくらでも
使いようはあるのさ

んー？

幻想郷じゃ常に
機械の材料不足との
戦いだからねー

うちら
河童にとっちゃ
鉄くずだって
宝の山なんだよ

今回もありがとう
盟友！

そうか…まあ
役に立ってるなら
何よりだが…



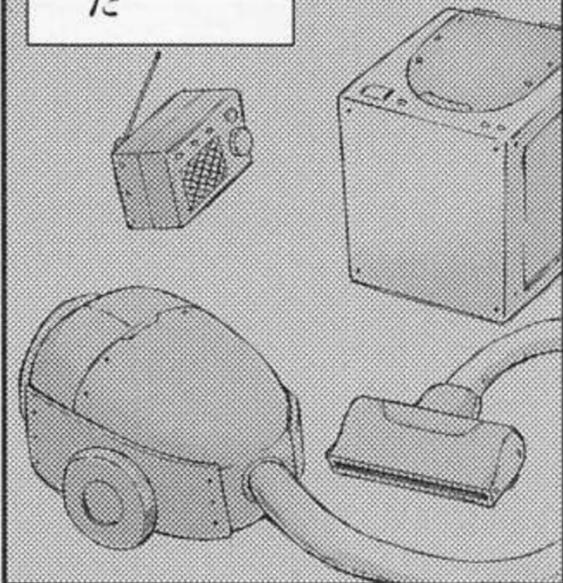
人里のはずれで
林業を営んでいる仕事柄
幻想郷に流れ着いた
外の世界の物品に
関わることは多いが

その中で一番
処理に困るのが
金属類のガラクタだ



ゴミ置き場に山積み
なるだけの鉄くずを
河童のところへ
持って行ったのは
我ながら名案だった

彼女らは鉄くずを
機械の材料へと
昇華してくれるからだ



中でもにとり
特に友好的に
接してくれる
発明の腕も一流



今ではこうして
彼女のアジトまで
廃品を持って行くのが
日課となっている

そして…

ゴク…



あれ？
もしかしてもう期待
しちゃってる？

まあこれだけ
たくさん材料
貰っちゃったからね…





いや：別に
そんなことは……

ウソだあー
君の視線で丸わかり
だったよ？

……そんな毎回
"お礼"をしてもらう
訳にもいかないだろ

こっちはゴミに
なるものを渡して
だけなのさ……

まだそんなこと
言うー？

の
しっ

貴重な材料なんだから
タダでは受け取れない
っての

んしょ……っと

それとも"お礼"は
お金で渡したほうが
いい……？

ら……ら……



断然こっちの方が
いい……

むに。

ぐいっ

……♡





鼻息がくすぐったいよ……♡

えへへ……もにゃ

ス

ス



ぴちゅ……

作業着の下の胸がやらしすぎるんだよ……



私って儉約家だからさあ

財布のひも緩めるよりもこつちの方が正直助かるんだよね……

むぎゅ

ふっ……

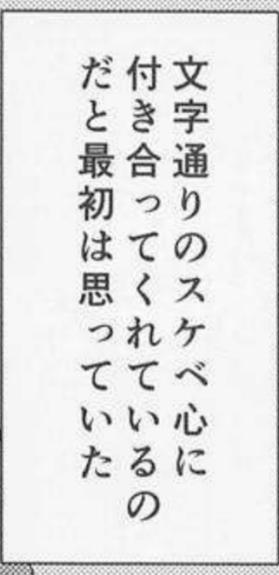


きっかけは冗談交じりの提案だったのだが意外にもとりは乗り気で

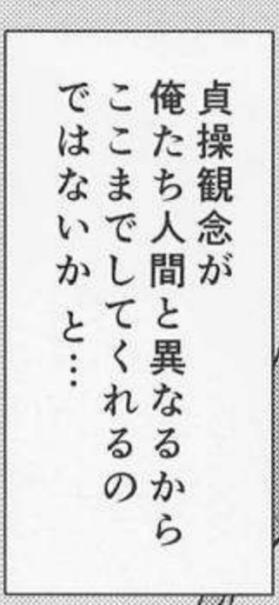
え？
別にいいけど……

いがいとキミ
そういうのスキなんだ？

資材の代わりに“ごういう形”でお礼をして貰うのがいつしか通例になった



文字通りのスケベ心に付き合ってくれているのだと最初は思っていた



貞操観念が俺たち人間と異なるからここまでしてくれるのではないかと……



ふは……

しかしおそらくにとりは……

ぬと……



あれ？
もういいの？

もしかして
汗のニオイ
きつかった…？

いや…

ひゅいっ!?

ガッ

むぎぎゃっ

ぱっ



ど、どしたのさ
急に後ろから…

ドキ
ドキ

前々から
思っていたが

ちょっとだけ
強めに刺激された方が
好きなんじゃないか？
にとりは…



さ…さあ…？
自分でもよく
分かんないけど…

ぐり

ていうか
キミはいいの？

“お礼”なのに
これじゃ私だけ
気持ちよくなっちゃ…

あ♡

キエツ

ぐり





もー
ひっどいなあ
私だって一応
女の子なんだよ?

ドキ...

ドキ...



それに
そんな汗とかを
気にするようなら
ガラでもないだろ

むわ
あ...

あ...
ちよっ...

ズいっ

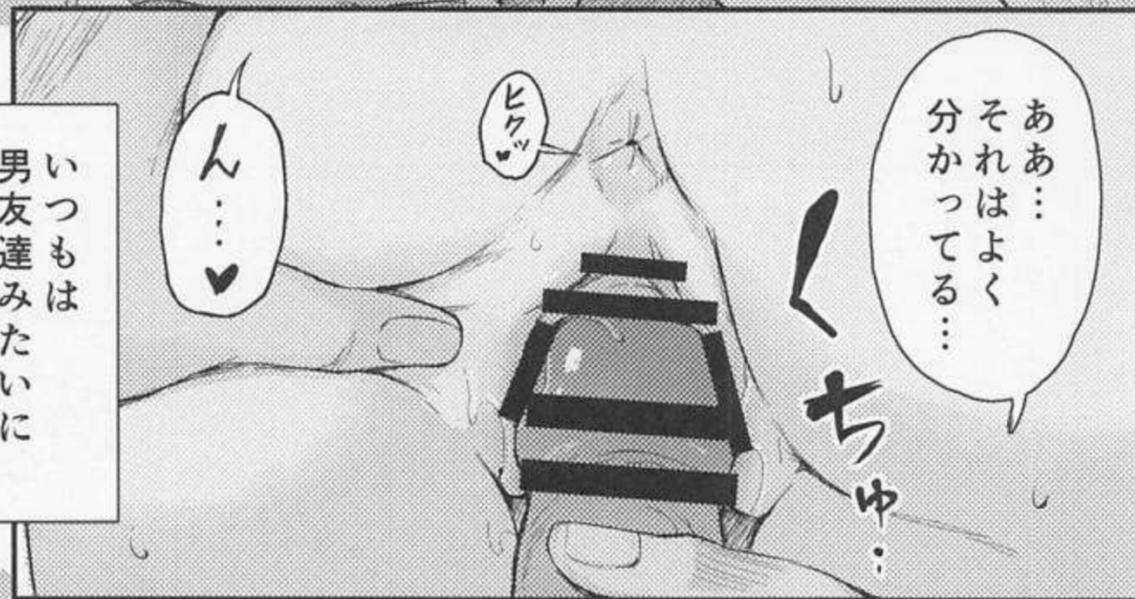


は...

はいっっちゃ...
う...
♡

いつもは
男友達みたいにな
話をするにとりが

ん...♡



ああ...
それはよく
分かってる...

くちゅ...

ビクッ



ああ...♡

ビク

ビク

にゅ

んあ...♡

ぶ

ビクッ



んあは...

この時だけは
メスの部分を
丸出しにする...

ぶちや

ぬるるる

ぬるるる

くち...

ぬち...



匂いも...



は...

声も

は...



やっぱり
スケベだな
にとりは...

膣には全く
触らなかつたのに
奥までグシヨグシヨ
じゃないか...

そ... そうなの...
かなあ... っ

あれだけ...
ちくびいじられたら
誰だ... て...

ぐち

キュッ

ひあ



そうじゃなきや
たかが資材のお礼で
ここまでさせて
くれないだろ…っ

あゝ
あゝ
あゝ



めっ…
めいゆうっ…♡

急にっ

そんなっ…あ♡♡



この悦び方が
もはや答え合わせ
みたいなもんだが…

それにしたって
今日のにとりは
なんか…



なんっ…か…
今日…

すっごい…
きもち…いっ…♡



前の"お礼"から
少し間が空いた
からかもな

ちゅ

んあ

正直俺も
かなり溜まってる…







めいゆう…
しよ…
続き…しよ…♡

言われなくても

まだ全然“お礼”
し足りないんだろ？

くちゅ…♡



めちやくちや
体重かけてくるな
にとり…

どちっ
どちっ
うっ



ふ…♡

んっ

んっ
んっ

ぽちゅ
ぽちゅ

ぽちゅ

ぐちゅ
ぐちゅ



やっぱり
強めの刺激が
好きなんだな

ぬちゅ

ずる…

それなら…

下から
思いっきり
突き上げて…

ぐうぐう

ぐうぐう

…っは

あ

ぐうぐう



うあ

あッ
たぶ

ず
ちっ

ず

ほげしッ
たぶ

ず
ちっ

下品なイキ声を出させまくってやる……

うあ

ガッ

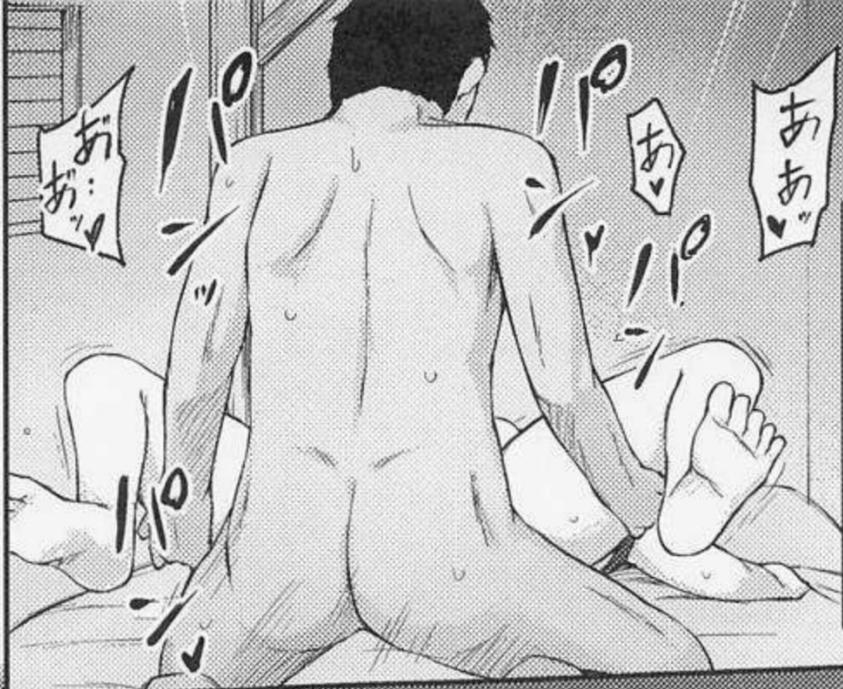
お
おっ

ど
ちゅ

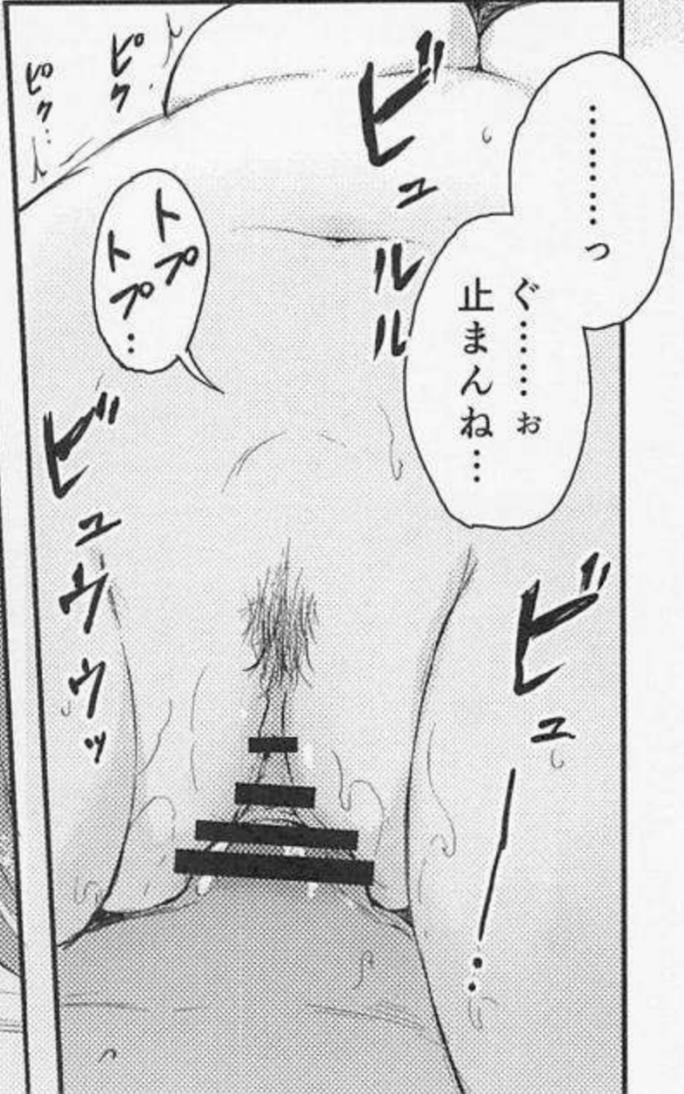
ど
ちゅ

ど
ちゅ





にとりを
イかせようとすると
こっちのまで
すぐに上って
きて……



もっ……と……
はあ……
はあ……
きもちよくなる
……♡

は……っ
は……っ
は……っ
にとりの膣内
気持ち良すぎ……

……っ
ぐ……お
止まんね……
ビュルル
……っ
ビュ
……っ
……っ
……っ



弱いところ
こすりまくってるな

そんなドスケベ
丸出しの格好で…

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ぐ

ギョッ

ギョッ



完全に変な
スイッチ
入っちゃった…
キミへの
"お礼"のはず
なのに…

ぬちゅ

ぬちゅ

ぐちゅ

は…
………

は…



ぐっ…
キミが激しく
するからだ…よ…

ぐり

ぐり

うっ



めいゆう…
イク…

またイク…

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

は…あ

ハッ



よく漏らすな
今日のにとりは…

ただでさえ
湿気が凄いの

んへ…へ…

だ…だ…だ…

ちよろろ



ばかになるくらい
きもちいんだもん…♡

ああ…
蒸し風呂みたいで
頭がボーっとして…

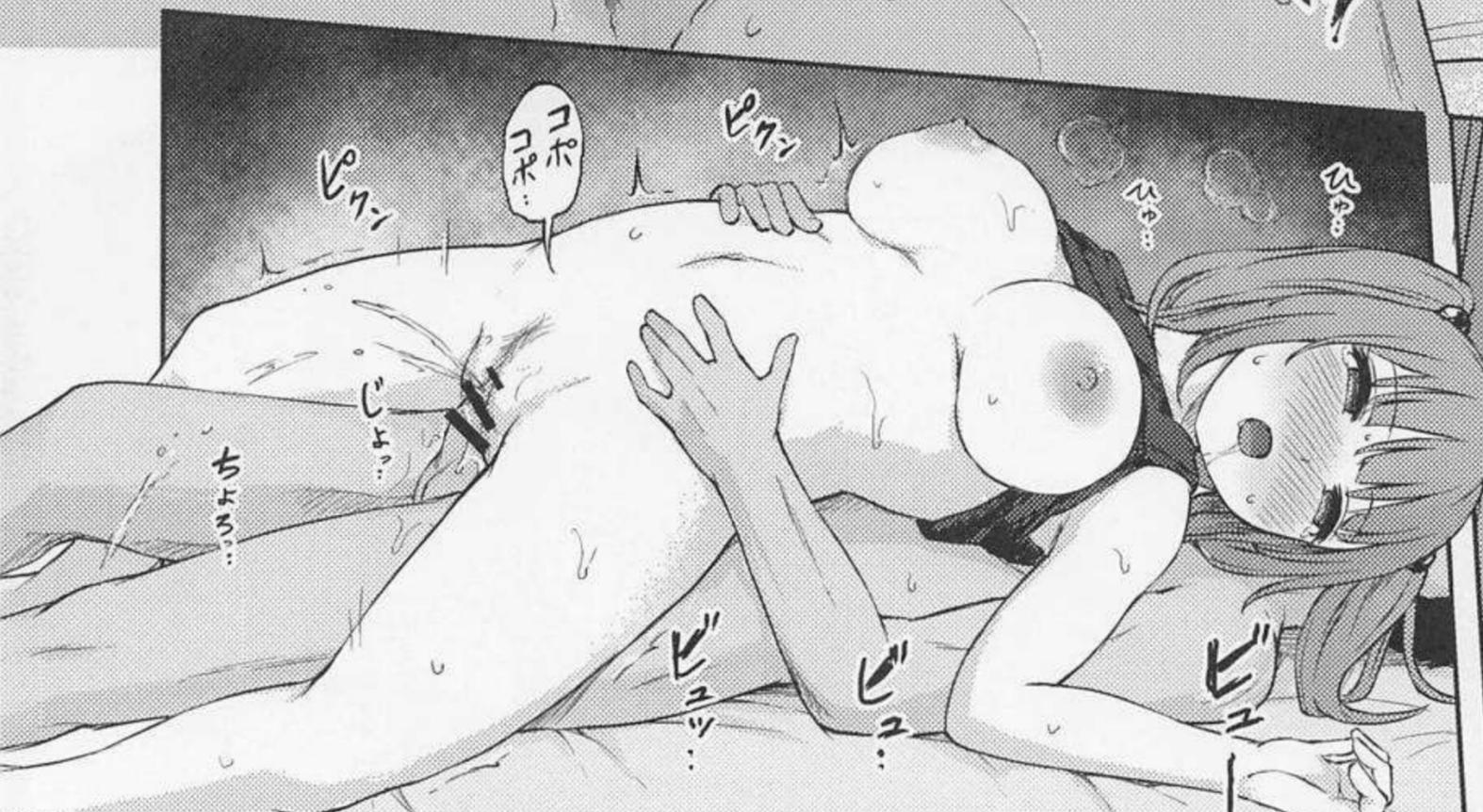


にとりのこと以外
考えられね…

こんなに
気持ちいいなら
毎日だって
したいくらいだ…



めいゆうと
密室えっち…





ね…え…
めいゆう…

はあ…

はあ…

なんか…
私たちさ…

はあ…

はあ…



いよいよ
変なカンケイに

ギ
や…♡

なっ
てき
ちゃ
った
…♡
…ね…
…♡



…そうだな…

もうにとり
を
ただの友達
として
見られなく
なりそうだ
…

どうも、てちでございます。
今回はにとり本となりました。

初めはなんとなく「にとりの本描きたいなァ」くらいの
気持ちだったのですが、描いていくうちににとりの
男友達のようなフランクさとエロさとのギャップに
ハマり、非常に楽しく筆を進めることができました。
「めいゆう」と平仮名で書くといい感じに甘えてる感が出るという
微妙な発見もございました。

次に出るイベントは(受ければ)夏コミとなります。
うどんげ本の予定で申し込みましたので、今から軽くでも
構想を練っておこうかなと思う次第です。

それでは、本誌をお手に取っていただきありがとうございました。

てち

誌名：河城にとりとヒミツの盟友
発行：てこめんち
発行者：てち
発行日：2022年5月8日
(第19回博麗神社例大祭)
Twitter：@Techi0001
e-mail：techi35499@gmail.com

原作：上海アリス幻楽団 様
印刷：大陽出版株式会社 様

※18歳未満の購入・閲覧を禁じます。
※本書のweb上への無断転載・複製を禁じます。

**Touhou Project fanbook
Presented by Tekomenchi**